

2023.05.18
老松中学校
No.3

しんろだよ 進路便り RAINBOW

本日、「インクルーシブ教育実践推進校について」のプリントを配布しました。インクルーシブ教育実践推進校の取組等についてはそちらの用紙をご確認ください。ここからは、インクルーシブ教育実践推進校の今年度の変更点とインクルーシブ教育実践推進校の中高連携事業の申し込みについてお伝えします。

変更点の一つ目は、志願資格が「インクルーシブ教育実践推進校特別募集に係る志願者は、全日制の課程の志願資格に該当する知的障害のある者であって、かつ、高等学校での学習や生活について理解し、入学の意欲のある者とする。」となりました。変更点の二つ目は、インクルーシブ教育実践推進校が14校から18校になり、新たに横浜南陵高校、保土ヶ谷高校、白山高校、菅高校が加わりました。

インクルーシブ教育実践推進校が実施する中高連携事業に参加するには中学校からの申し込みが必要となります。提出期間は2回に分かれており、1回目が5月22日(月)～5月26日(金) 2回目は8月21日(月)～25日(金)となります。1回目で申し込みを行う場合は、5月25日(木)の午前中までに担任まで参加する学校、日時、参加者をお伝えください。2回目については、夏休み前にご相談ください。

各インクルーシブ教育実践推進校が行う中高連携事業の日程は、インクルーシブ教育推進課および各インクルーシブ教育実践推進校のウェブサイトでご確認ください。インクルーシブ教育推進課のアドレスは次の通りです。 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/j7d/evt/tyuukourennkei.html>

2024年度 公立高等学校入学選抜検査の変更点について パート2

公立高等学校の入学選抜検査の変更点について追加のお知らせです。

・共通選抜の募集人員の90%までを選考する第1次選考は調査書の評定と実施した検査の結果により選考し、残りの人員を選考する第2次選考は実施した検査の結果と調査書の各教科の第3学年の「主体的に取り組む態度」の評価により選考します。

※資料の取扱い比率は各高等学校が決定しますが、比率の数値の扱いはこれまでと変わりません。

※資料の整わない者については参考にてできる資料を活用し、適切に選考します。

以前は第2次選考では、調査書の評定を用いずに行われましたが、今年度より「主体的に取り組む態度」の評価が選考に加わることになりました。

全公立展のお知らせ

6月17日(土)10時～16時(最終入場15時30分)にパシフィコ横浜で開催予定です。県内の県立・市立高校が一堂に会し、魅力と特色をアピールします。各高校のブースを回ってパンフレットをもらったり、写真や学校紹介パネルなどの展示を見たり、先生に直接話を聞いたりすることができます。また教育委員会の職員に、入学者選抜制度について質問をすることもできます。以前配布していた高校ガイドブックの配布はありません。入場方法等の詳細は現在調整中とのことです。

